

こじま ゆみ



平素は議員活動、地域活動に対しまして格別のご理解とご助言を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

本年は4期16年目の議員活動を集大成する一年となりますが、コロナ禍に屈せず、様々な市政・地域の諸課題に取り組み、責任と自覚を持って日々精進して参ります。

札幌市議会議員 こじま ゆみ

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のWHOパンデミック(世界的な大流行)宣言から2年6か月が経過しようとしています。現在、全国的にはオミクロン株派生型のBA・5による流行の「第7波」が拡大する中で、札幌市内においても新規感染者数が急速に増加しています。新規感染者数は第6波最大時の約140%と過去最多を記録し、札幌市の実行再生産数(1人の感染者による二次感染者数、1以上で増加傾向、1以下で減少傾向)は7/31は1.03でしたが、8/6には0.97に下がりました。多少の変動はありますが数値が徐々に減少していますので、感染陽性者の増加スピードは緩やかになってきています。

未だ、予断をさない状況であります。この度のフェーズでは、経済活動を停滞させぬよう行動制限することなく過ごしていくために、咳、喉の痛み、頭痛、発熱等の症状がある時には休む、休ませる職場、マスクの着用と手指消毒、こまめな換気、マスク会食など場面に応じた基本的な感染防止対策の徹底がますます重要となりますので、医療逼迫を回避し感染の波が

高くならぬよう引き続きご協力をお願いいたします。

札幌市では、感染力が強いオミクロン株の特徴を踏まえ、市民の皆様の命を守るため、必要な医療へつなぐことを最優先と考え業務の重点化を行っております。

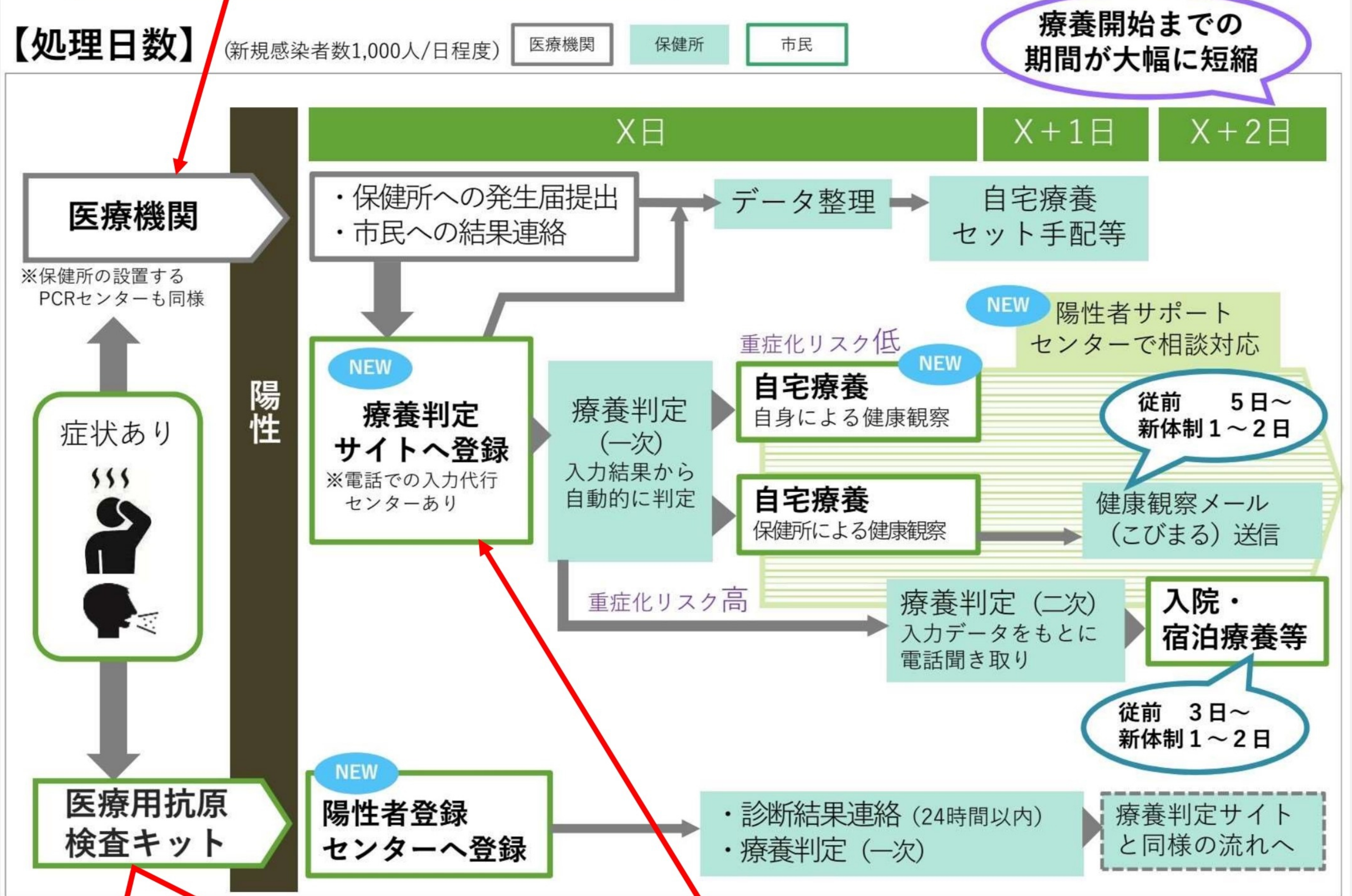
新型コロナ調査特別委員長として日々変化するコロナ情勢を睨みながら確実に安心安全な施策の推進に取り組んで参ります。



7月25日新型コロナ調査特別委員会

新型コロナウイルス感染症の症状があったら!!

救急安心センターさっぽろ
#7119 または 011-272-7119



薬局から無料で医療用抗原検査キットを配送しています。
詳細は右のQRコードを読み込みご確認ください。



WEB登録が難しい場合は、療養判定入力代行コールセンター
011-350-5574 毎日9時~20時
医療機関で検査を受けた方は、予め診察券をお手元にご用意ください。

新型コロナウイルス感染症に関する相談について

症状についてお困りの方のご相談は、救急安心センターさっぽろまたは下記へお問い合わせください。

- ① 救急安心センターさっぽろ #7119 または 011-272-7119
- ② 札幌市新型コロナウイルス健康相談ダイヤル 0570-085-789 毎日9:00~21:00
※音声アナウンスが流れましたらワクチン接種・副反応については「1」、症状のある方は「2」、症状がない方やその他の問い合わせは「3」を押してください。
- ③ 新型コロナウイルスに係る厚生労働省電話窓口 0120-565653 毎日9:00~21:00